

令和5年度（第30回）川崎市都市景観形成協力者表彰を行いました

川崎市では、本市の良好な都市景観形成に積極的に協力していただいた方々に対し、その功績をたたえ、表彰を行っています。

平成7年度から令和4年度まで、個人・団体及び事業者103件を表彰しており、今年度は次のとおり2件について、本日表彰を行いました。

1 被表彰者

被表彰者	表彰事業
株式会社ホリプロ 様	SUPERNOVA KAWASAKI (スペルノーヴァ カワサキ)
大和ハウス工業株式会社 様	殿町プロジェクト



株式会社ホリプロ様 記念撮影

左より、副市長、株式会社ホリプロ様、市長、まちづくり局長



大和ハウス工業株式会社様 記念撮影

左より、副市長、大和ハウス工業株式会社様、市長、まちづくり局長

2 表彰理由 別紙のとおり

※過去表彰内容については、次のURLを御参照ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/26-1-3-1-10-0-0-0-0.html>

問合せ先：川崎市まちづくり局計画部
景観・地区まちづくり支援担当 重森
電話：044-200-3010

令和5年度（第30回）川崎市都市景観形成協力者表彰概要

■株式会社ホリプロ 様

「SUPERNOVA KAWASAKI（スパーノヴァ カワサキ）」



本物件は、本市が行う民間活用事業の一つとして、市の土地を有効活用し、既成の緑地の概念に捉われない新たな発想による緑地空間として整備された、エンターテインメントホール（ライブハウス）である。

川崎駅西口大宮町の景観形成方針を踏まえつつ、本市の玄関口としてふさわしい都市的な緑地整備を行い、潤いを感じられるみどりの景観の創出に寄与している点が評価できる。

敷地内の建物は緑を纏った丘のようであり、建物の形態と合わせて立体的に緑を配置することで、まとまりのある緑が感じられ、地区を彩る緑のランドマークとしての存在感を発揮している。また、隣地街区と接続するデッキにより地区内の回遊性を高め、川崎駅周辺の賑わいや地域住民の交流の広がりにも寄与している。

建物は、旧レンガ倉庫を連想させる色彩の染色コンクリートを採用することで、地区内の他の建物と調和を図るとともに、緑と馴染む意匠としている。

加えて、屋外のサインは、切文字式などの落ち着いたのあるデザインが採用されており、地域の魅力向上につながっている。

■大和ハウス工業株式会社 様

「殿町プロジェクト」



本物件は、東京国際空港（羽田空港）に近接した、殿町国際戦略拠点キングスカイフロントに位置し、ライフサイエンス関連企業の研究拠点となる研究施設4棟とホテルで構成されている。

企業の先進性や清潔感を表現するデザインで、今までの工業地帯のイメージを一新し、臨空臨海部における新たな景観の創出に寄与している点が評価できる。

まず、敷地内の建物全体としては、落ち着きと先進性を感じさせる明るい色彩を基調とし、統一感をもってデザインされている。また、個々の建物のデザインとしては、複数の素材や色彩を組み合わせる魅力ある表情となるように工夫することで、ボリューム感の軽減に努め、質の高い形態意匠を実現している。

次に、建物の足元まわりの緑化や壁面緑化、屋上緑化に多様な樹種を採用し、敷地内の至るところで緑を感じられる良好な景観を形成することで、潤い豊かな歩行者空間の創出を図り、地域住民や施設関係者などの交流や憩いの場となっている。

さらに、殿町3丁目地区まちづくりガイドラインを踏まえ、夜間景観を意識し、街なみに調和する照明計画も行われている。